

ごあいさつ

公益財団法人 日本テニス協会
実業団委員会 委員長

矢澤 猛



ここ広島広域公園テニスコートにて開催されます第26回全国実業団対抗テニストーナメントは、数あるJTA主催大会の中でも大変大きなイベントに成長してきたことを嬉しく思います。出場されます各チーム、応援の皆様、並びに本大会の運営に協力頂いております関係者の皆様と共にその嬉しさを分かち合い、本年も更に充実した大会を目指していきたくて思っております。

各地域での予選を見事勝ち抜き、この全国大会にお集まりいただきました各チームの皆様へ、その努力と成果に対して祝意を表すと同時に、本大会に於きましても引き続き日頃の練習成果を遺憾なく発揮され、優勝を目指し、日本リーグ出場権を獲得できるよう頑張ってくださいと思います。ご存知のように今年はロンドンにてオリンピックが開催され、世界中が感動と興奮の渦に包まれました。日本の国旗を背負ってオリンピック選手が熱戦を繰り広げている頃、チームの皆様も会社の社旗を背負って本大会への出場を目指して頑張っていたことと思います。本トーナメント出場選手もオリンピック出場選手も試合に対する意気込みは同じだと思います。その意気込みで、応援される方々や観戦されるテニスファンの方々がオリンピックと同じような感動を得られるようなプレーを披露していただき、その感動が会社の原動力になるよう、いや全国各地に広がり、日本中が明るくなるようにしていただきたいと思っております。

最後になりましたが、大変お世話になっております中国テニス協会、広島県テニス協会、広島市テニス協会の皆様へ感謝いたしますと共に、引き続きご協賛頂いておりますヨネックス株式会社様をはじめ、その他大会運営にご尽力頂いております皆様に対しまして心からお礼を申し上げます。